



第13回例会 通算第1144回例会 令和4年11月13日(日)

例会変更 喜多方プラザ文化センター

国際ロータリー第2530地区 地区大会

- ▶ 8:45 登録
- ▶ 9:00 RI会長代理ご夫妻入場
開会点鐘
国歌斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
開会のことば
物故会員追悼・黙禱
星 富士雄 地区大会実行委員長あいさつ
歓迎のことば
RI会長代理ご夫妻紹介・来賓紹介
佐藤正道 ガバナーあいさつ
菅原裕典 RI会長代理あいさつ
来賓祝辞 ●内堀雅夫 福島県知事(副知事代理)
●遠藤忠一 喜多方市長
目録贈呈



- ▶ 10:00 RI現況報告 菅原裕典 RI会長代理
地区現況報告 佐藤正道 ガバナー
地区大会委員会報告
●志賀利彦 登録委員会委員長
●石黒秀司 資格審査委員会委員長
●芳賀 裕 選挙委員会委員長
●平井義郎 決議委員会委員長
参加クラブ紹介 各分区ガバナー補佐
- ▶ 10:10~12:00 青少年会議(第2・3会議室)
- ▶ 11:20 各種表彰・感謝状贈呈
- ▶ 12:00 昼食



- ▶ 13:20 青少年会議 報告
(インターアクト・青少年交換学生・米山学友会・ローターアクト)
参加者紹介・代表者報告



- ▶ 14:30 記念講演 會舞道 郷人代表 渡部 一様
- ▶ 14:40 會舞道 郷人 演舞披露・ビデオ映像上映
佐藤正道 ガバナー謝辞
- ▶ 15:50 右近八郎 ガバナーエレクトあいさつ
佐藤正道 ガバナーノミニーあいさつ
次年度地区大会実行委員長あいさつ
RI会長代理所感
記念品贈呈
ガバナー謝辞

- ▶ 閉会のことば
- ▶ 閉会点鐘
- ▶ 16:50~18:10 会員懇親会(小ホール)

猪苗代湖水草回収作業に参加 令和4年10月30日(日)

10月30日(日)午前10時から「特定非営利活動法人 輝く猪苗代湖をつくる県民会議」が主催する松橋浜での漂着水草回収除去事業に、松川義行さんとご家族、渡邊純さんが参加しました。





第14回例会 通算第1145回例会 令和4年11月15日(火)

12:30~13:30 ベルヴィ郡山館 本館2階 イシス

- ▶ 開会点鐘
- ▶ 国歌斉唱 ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- ▶ ロータリーの目的・四つのテスト唱和：鈴木 かおるさん

味戸 誠一郎 会長

11月12・13日に喜多方で地区大会がありました。12日の会長・幹事会とRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会に多くの人数が参加していて驚きました。13日の地区大会本会議にも多くのロータリアンが集まりました。

次年度役員理事選任のために指名委員会を発足します。土田会長エレクトほか3名にご連絡をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

蔭山 寿一 親睦活動委員長

10月23日(日)のミステリーバスツアーに大人15名、子供3名にご出席をいただきまして誠にありがとうございました。行先は当日発表しまして、非常に楽しんでいただけたかと思います。12月13日(火)にはクリスマス家族会をベルヴィで開催いたします。

▶ 11月の誕生祝い

宗形千鶴さんと滝田幸子さんにお花をお届けします。

プログラム：会員卓話

▶ 小口 憲太朗 ロータリー財団委員長



人類がチンパンジーの祖先と別れたのは700万年前で、猿人、原人、旧人、新人を経て、我々の人間のホモ属が登場したのは200万年前と言われています。今生き残っているホモ・サピエンスは20万年前に登場したと言われていたのですが、もしかしたら34万年前、あるいはもう少し遡るかもしれません。

今年のノーベル賞医学生理学賞は「絶滅したヒト科のゲノムと人類の進化に関する発見」で、スバンテ・ペーボ教授が受賞しました。今までの古い人類の研究は遺跡を発掘して出てきた骨を調べていたわけですが、ペーボ教授はコロナでも使われているPCRを使って、骨の遺伝子を増幅して調べる研究をされました。ネアンデルタール人とデニソワ人の遺伝子を研究したわけですが、驚くべきことに、ホモ・サピエンスはネアンデルタール人の遺伝子を数パーセント持っているということです。6万年前にアフリカを出て、世界を制覇していったのがホモ・サピエンスです。遺伝子マップでは離れて見える民族ですが、いろいろなデータを入れていくと連続的につながっているように見えます。

民族とか人種とか言っていることは科学的な話ではなくっており、現代社会に大きなインパクトを与えるペーボ教授の研究などにも興味を持って、現代社会をよく考えていきたいと思えます。

第15回例会 通算第1146回例会 令和4年11月22日(火)

12:30~13:30 ベルヴィ郡山館 本館2階 イシス

- ▶ 開会点鐘
- ▶ ロータリーソング「我らの生業」斉唱
- ▶ 四つのテスト唱和：橋本 弘幸さん

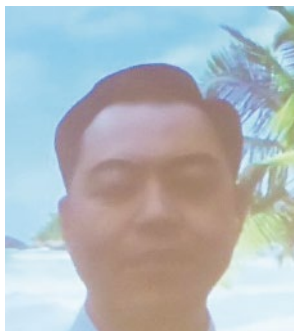
味戸 誠一郎 会長

台湾の張さんがすでに宮崎さんにホストを務めてくださっているzoomにスタンバイされています。対面で交流できないことが残念ですがよろしくお祈いします。

指名委員会メンバーに今年度会長・幹事、次年度会長・幹事、井上厚さん、鈴木かおるさん、渡邊まりこさんの7名が決まりました。11月29日に指名委員会を開催し、12月のクリスマス会の前に開催する臨時理事会で承認をいただいて皆様に発表する予定です。

プログラム：ゲスト卓話 ZOOM参加

▶ 張 家銘(Milling)さん (第3501地区 新竹東北RC) 「グローバル補助金の申請について」



皆様こんにちは。ご無沙汰しております。これまでグローバル補助金を申請したプロジェクトの履歴が2つあります。

ひとつは小口さんが会長の年度の2016年6月7日に完成しました。日月潭RCと新竹東北RCと郡山アーバンRCが「水と衛生」の分野で6000USドルの計画書を出し、台湾の中部の南投県中世村に水

タンクと配管を設置し、約300世帯1500名の住民に水を提供した事業です。台湾の新聞に掲載され、テレビニュースでも報道されました。

2回目は2018年8月11日に完成しました。南投県新生村に、新竹東北RCと郡山アーバンRCと日月潭RCと彰化松柏RCの4クラブで、140世帯約500名に水を提供しました。

今回の計画プロジェクトは、台湾中部の山間の南投県ウリ新地域での水支援プロジェクトです。これまで行った2つのプロジェクトと同様に、水タンクを設置して、住民約100世帯500人の最低限の生活用水を給水でき、そのほかに池を作ってマコモタケを栽培し、さらに絶滅が心配されているヒナモロコという魚を池に放して大きく育ててから自然界に戻すという計画です。新竹東北RC、郡山アーバンRC、エバーグリーンRCのほかトータルで7クラブによる計画です。すでに申請の段階まで進みました。目標、重点分野、参加者、予算、財務、MOU、それぞれの地区のロータリー財団委員長の承認、地区のガバナーの承認を全部終えて、国際ロータリー財団に申請書を提出しました。アメリカから7つの質問が来まして、回答を書いたところです。何回かこのような質疑応答があり、最終的に承認されたら、次のプロセスに移ります。最終報告書が承認されたら、すべて終了となります。マイロータリーにログインして案件の番号で検索すれば、計画の内容と進捗状況が確認できます。日本語でも出てきます。